



令和元年6月号

杉並区立井荻小学校

令和元年5月31日発行 No.611

おぎ  
だより

## ～ 過程が1番 ～

校長 小澤 伸生

初夏を思わせる日差しの中、校庭からは子供たちの歓声が聞こえます。令和のスタートから一ヵ月、子供たちは元気に学習や学校生活にと取り組んでいます。さて、既に昨年度より保護者会等でお伝えしていることですが、本校ではここ数年の児童数の増加を機に、今年度大きな行事の持ち方にいくつか変更を加えました。4月には、昨年度まで全校で行っていた遠足を低・中学年の遠足へと変更いたしました。そして今月はいよいよ運動会です。5・6年生の合同移動教室の実施が困難になったため、少しでも学校生活にゆとりをもたせたいと考え、秋から春の運動会へと変更しました。小学生の子供たちにとって、春と秋、半年の成長には大きな差があり、昨年までのような内容は要求できないとは思いますが、それぞれの発達段階に応じた成長と頑張りを応援していきたいと思えます。

話は一転しますが、プロ野球に「リクエスト」と呼ばれるルールができたのをご存じでしょうか。メジャーリーグをモデルに、昨年度から日本のプロ野球界にも導入されたシステムで、審判の判定に納得がいかない場合、チームの監督は1試合2回まで、審判にビデオ画像を使った判定の再考をリクエストできるルールです。私は時間があればテレビでプロ野球を観て楽しみますが、今シーズン既に何回もこのリクエストで判定が覆ったシーンを目にしました。機械と精度を比べられる審判も大変ですが、勝負に選手生命や生活をかけているプロスポーツ界の厳しさを思い知らされます。このルールができたのを知ったとき、私は以前聞いた他県のある学校の運動会の出来事を思い出しました。

その学校では毎年のように徒競走の後、着順に納得のいかない方々からレースのやり直しを要求されるため、苦肉の策としてゴールラインにビデオカメラを設置したということでした。よほど困ってのことだと同情しますが、事実であるのならば、それは

とても残念なことだと思います。

当たり前のことですが、学校の運動会はプロスポーツの試合とは目的が違います。リクエストのルールにも現れているように、プロスポーツの世界はゲームの勝敗があって成り立つショービジネスです。しかし運動会は学校行事として行われる教育活動の一環です。つまり、目先の勝敗よりももっと先にある、子供たちに人生での勝者になってもらうことをねらいとして行っています。協力することの大切さ、失敗や思い通りにいかなかった結果を乗り越えて前に進む逞しさ、そして他者への共感や思いやりこそが、この先の長い人生に役立つ力になることを信じて、長い間、学校の文化として行われ続けているのが運動会なのです。

ビデオカメラを設置することで、子供たちは何をできるのでしょうか。むしろ大切なことを学ぶ機会を無駄にしてしまうような気がします。一生懸命努力した成果を、正当に評価してあげたいという気持ちも理解できますし、結果なんてどうでもよいと言う気もありません。勝つため、一位になるために努力をすることは尊いことで、それは子供たちの活力、生きる力の証です。しかし、長い人生では思い通りにならないことにままぶつかることを知っている私たち大人は、子供たちに声援を送る時、運動会を通して一番身に付けて欲しいことは何かを忘れないでいたいと思えます。

当日までの数週間、子供たちは様々な場面で努力をしています。その場面、場面で経験したことに本当の意味があるのだと思います。結果よりも、そこへ向けた過程はもっと大切。きっとご家庭で子供たちの様子をご覧になっている保護者の皆様も同じお気持ちではないでしょうか。

地域、保護者の皆様と気持ちを一つにして創る運動会、令和最初の運動会をぜひそんな運動会にしてまいりましょう。ご協力をお願いいたします。

# 6月行事予定

1	土		
2	日		
3	月	委員会	
4	火	運動会係活動	
5	水		
6	木		SC
7	金	運動会前日準備	
8	土	運動会	
9	日		
10	月	振替休業日	
11	火	体力調査始	
12	水	セーフティ教室（1・2・3年）	
13	木	歯科検診（全学年）	SC
14	金	川の活動（3年）	
15	土		
16	日		
17	月	水泳指導始 避難訓練 クラブ 川の活動（4年）	★
18	火	ネイチャーゲーム（1年）	
19	水	プラネタリウム（4年）	
20	木	自転車安全教室（3年）	SC
21	金	体力調査終	
22	土		
23	日		
24	月	クラブ 学校運営協議会 10:00～	
25	火	ネイチャーゲーム（2年） セーフティ教室（4・5・6年）	
26	水	音楽鑑賞教室（5年）	
27	木	留学生との交流（1・2・3年）	SC
28	金	社会科見学（3年）	
29	土		
30	日		

## 6月の生活目標

### 健康・安全に気をつけて過ごそう

生活指導部 森 裕子

進級して2か月が経ちました。運動会が近くなり、子供たちの練習にも力が入っています。5月下旬にはとても暑い日が続きましたが、子供たちは休み時間には校庭でボール遊びや鬼ごっこ、遊具遊びなどをして元気に過ごしています。遊んだ後だけでなく遊ぶ前や運動前、5分休憩や休み時間には水分をとる習慣がつくように、こまめに水飲みの声かけをしています。

新しい学年の生活に慣れてきた反面、この時期になると緊張感がほぐれて注意力が低下し、怪我をすることが増えてきます。校庭では、遊びに夢中になり周りが見えておらず、ぶつかって転んですりむく、こぶをつくるなどのけがが増えていきます。校内での過ごし方、校庭遊びの約束など、安全に生活するために学校のきまりを一つ一つ確認しながら、怪我のないように過ごせるようにしていきます。

これから梅雨の季節に入ります。雨の日を安全に楽しく過ごすための生活の仕方や遊び方も子供たちと一緒に考えていきます。湿度が高い日が続くため、体調を崩しやすくなってきます。学校では、手洗い・うがいの徹底や水分をしっかりとらせるなど、健康に気をつけるように声をかけていきます。ご家庭でも朝食をとる、十分な睡眠をとる（めやすとして低学年は、10時間以上・高学年は9時間以上）など、規則正しい生活が送れるようにご協力をよろしく願いいたします。

学校運営協議会は、原則公開制となっています。ただし議題の内容により、一部のみ公開とする場合もございますので、傍聴をご希望の場合は事前に傍聴希望の旨をお知らせください。

【連絡先：副校長 松田 3390-3141】

## 安全で楽しい水泳に！

水泳担当 長島 瑞樹

6月17日（月）から、水泳指導が始まります。本年度は、1学期に集中して水泳学習に取り組み、子供たちの学習効果を高めること、また夏休み前に、着衣泳を行うことで水の事故を事前に防ぐこと等の変更を行います。低学年は「水につかったり、移動したりすること」、「水に浮いたりもぐったり、水中で息を吐いたりすること」、中学年は「いろいろな浮き方やけのびをすること」「補助具を使つてのキックやストローク、呼吸しながらのバタ足やかえる足で進む泳ぎをすること」、高学年は「クロール・平泳ぎでそれぞれ25～50m程度泳ぐこと」が身に付けられるように指導してまいります。どの児童も卒業するまでに、クロール・平泳ぎをそれぞれ25メートル程度泳げるとよいと願っています。安全で楽しい水泳指導となるよう努めてまいります。ご理解とご協力をお願いします。

持ち物や準備につきましては、「水泳指導開始のお知らせとお願い」のお手紙でご確認ください。また、「水泳健康調査」の提出もありますので、よろしく願いします。